

＜校長の願い＞

3つの宝をもって丸子中央小学校を卒業できる子どもを育む
 1) 自立した自分
 2) 協働できる仲間
 3) ふるさと丸子

＜丸子中央小学校のよさと課題＞

○目的と見通しがもてると前向きに学習に取り組む
 ○友と心をあわせて歌うことが好き
 ○本の世界にひたりこんで読書する
 ○困った人を見るとすぐに助ける優しさがある
 ○友のよさに気づき、友が喜ぶことをしようとする
 ○得意なこと好きなことに進んで取り組もうとする
 ・自分なりの考えをもち、発表する力を高めたい
 ・高ぶった気持ちをコントロールできるようにしたい
 ・自らを律したり苦手なことに挑戦してやり遂げたりする心の強さを持たせたい

学校教育目標

か
し
こ
く

 や
さ
し
く

 ひ
た
む
き
に

【中期目標】

自分で考え判断し
 行動や表現できる
 子どもの育成

＜上田市教育大綱＞

「燦と輝く上田の未来を紡ぐづくり」
 子どもたちの将来の礎となる「豊かな心と生きる力」を育みま
 す＜人づくり＞
 ・課題を解決する力、自立する力を育みます
 ・人の痛みがわかる、思いやりの心を育みます
 ・物事に取り組む意欲や探求心を育みます
 ・自分の考えや気持ちを伝える表現力を育みます
 ・グローバルな視野とふるさとを愛する心を育みます
 ・夢や希望を持って未来をたくましく切り拓く心を育みます
 ＜地域づくり＞
 ・子どもたちを社会の宝として地域ぐるみで育みます

＜保護者・地域の願い＞

・友だちや先生と仲良く生活し、楽しく学校へ通ってほしい
 ・勉強したことを身につけ、確かな学力を高めてほしい
 ・友だち、先生、地域の方に自分から元気にあいさつしてほしい
 ・一人ひとりの子どもに寄り添った指導支援をしてほしい
 ・丸子地域の自然、歴史、文化、産業などを学び、ふるさとのよさを知ってほしい

※下線は重点項目、学校評価を実施

〔学力向上〕

基礎基本の知識技能を身につけ、
 友と協働し活用できる

○基礎基本の学力を身につけ、主体的で対話のある授業をめざした授業改善
 ○自ら活動を楽しむ生活科、問題解決力を育む総合的学習(まるっこタイム)
 ○一人ひとりの特性に配慮したチーム支援

・読み上げトリルなど、学力定着学習の時間を確保
 ・対話を取り入れた授業展開
 ・ICTを活用し魅力ある授業づくり
 ・外国語、外国語活動の実践
 ・丸子をテーマとした総合や教科学習の充実
 ・「つむぐ」を活用した家庭学習の習慣付け
 ・特別支援教育の充実

〔人権教育〕

自己肯定感と自制力を高め、お互いのよさと違いを認めあう

○あいさつが響きあう学校、地域
 ○仲間のよさに気づき、いじめや差別をゆるさない心
 ○自分と仲間の心と命を大切に
 する言動

・あいさつを返そう、自分から進んでしよう(児童会活動、丸子地域青少年ネットワーク会議との連携)
 ・仲間によさを伝えよう、仲間のためによいことをしよう
 ・自ら考え、話し合い、ちがいを認め合う道徳の実践
 ・心も響き合う歌声、音楽を楽しむ
 ・人権教育、安全防災教育の充実と徹底
 ・QUを活用した学級経営

〔体力向上・強い意志〕

目標に向かい日々体と心を鍛える

○毎日の運動習慣を身につける
 ○望ましい学習規律を身につける
 ○規則正しく健康的な家庭生活を過ごす(食事と睡眠、家庭学習、メディアコントロール)

・わくわくマラソン(朝マラソン)の継続
 ・「静かに最後まで聞く」「わかりやすく話す」など学習規律の徹底
 ・自制心、姿勢、メディアとのつきあい方など子どもの心身の健康について保護者と共に考え行動する
 ・責任をもち最後までがんばる係活動、児童会活動、課外活動
 ・夢をもち、目標を決め、少しずつ実現していく見通す力と実践力

【めざす教職員集団】

・一人ひとりのよさと違いをみつけ、自ら自立し可能性を伸ばせるよう、子どもに寄り添い共に歩む。
 ・持ち味を生かし「チーム中央小」として、コミュニケーション力を高め、明るく朗らかに行動する。
 ・20年後を生き抜く力を育てるための授業改善、カリキュラム開発、研修を行い、指導力、人間力を高め合う。
 ・保護者、地域の願いや思いを受け止め、共に子どもを育てようとする。
 ・教育公務員としての誇りを忘れず、常に見通しをもって計画的に行動し、ワークライフバランスを大切にできる。

【地域と共に(信州型コミュニティスクール)】

・学校運営委員会(学校評議員、地域代表、ボランティア代表、PTA代表)による学校運営へのアドバイスと支援、外部評価
 ・地域の方と共にある学校(学校支援ボランティアの募集、支援体制の充実)
 ・地域の方に学ぶ丸子地域の自然、歴史、文化、産業

【保護者、家庭と共に】大人からニコニコ笑顔の種をまこう

・まず、大人から子どもにあいさつしよう。子どもがあいさつを返したら、笑顔でほめよう。
 ・大人も子どもも、メディアとつきあう時間を決めて守ろう。
 ・「早寝、早起き、朝ごはん」の大切さを知り、実行しよう。
 ・家庭学習の習慣が身につくように、子どもに寄り添おう。